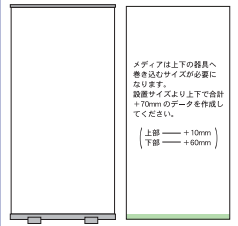


## データ作成時のご注意

- 作成サイズについて
  - データは原寸サイズで作成してください。
- データ作成について
  - ①すべてを縦向きにA3用紙で印刷してください。
  - ②文字はすべてアトラインで出力してください。
  - ③白は白紙、黒はブラックで印刷してください。カラー（フルカラー）で印刷してください。印刷はカラー印刷機で行ってください。
  - ④データファイルの印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - ⑤データは印刷範囲内に収めてください。印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - ⑥データは印刷範囲内に収めてください。印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

- 足り不足について
  - ①印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - ②印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - ③印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - ④印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

## 器具設置イメージ メディアサイズ



- 色について注意点
  - 色の再現性は、印刷機と媒体により異なります。
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

- 画像使用について
  - ①画像サイズは縦向き 300dpi以上の画像を使用してください。
  - ②画像サイズは縦向き 300dpi以上の画像を使用してください。
  - ③画像サイズは縦向き 300dpi以上の画像を使用してください。
  - ④画像サイズは縦向き 300dpi以上の画像を使用してください。

- オートライン化について
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

- 特長効果について
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

- 印刷範囲について
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

- 印刷範囲について
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

## 入稿時の注意事項

- データ作成ソフトについて
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

- データ入稿についてのおとりとお願い
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
  - 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

- 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。
- 印刷範囲は必ず印刷範囲内に収めてください。

## 印刷データ作成時の注意事項

※のほり作成前に必ずお読みください。  
※印刷範囲等の口もデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

- 【印刷】 仕上がりがサイズとなります。
- 【印刷】 背景色が白以外の場合、仕上がりがサイズより大きく塗り差しを付けてください。

**サイズ：W1200×H2400mm の場合**  
※高さは H1600～2400mm まで調整可能です。  
※上下器具に巻き込むサイズとしてメディアサイズは +70mm(上部 10mm/ 下部 60mm) 必要になります。

